

ドキュメンタリー映画公開記念展

展示室1・3・4

# ちひろ 27歳の旅立ち

昭和の激動の時代を生きた絵本画家、  
いわさきちひろ。

子どもへの優しさに満ちた彼女の絵の背景には、  
壮絶な半生と、  
絶対にあきらめない強さがあった――



1 緑の風のなかで 1973年

ちひろの初のドキュメンタリー映画「いわさきちひろ～27歳の旅立ち～」(詳細別紙)が7月に劇場公開されるのに先立ち、映画公開記念展を開催します。ちひろが生きた証となる貴重な作品や資料とともに、彼女自身のことばや縁の人々の証言も紹介、絵の奥にあるちひろの想いにまで迫ります。27歳で画家を志してから、どんなに苦しいときも決してあきらめず、絵の道を歩み続けたちひろの姿をご覧ください。

協力: ホライズン・フィーチャーズ、クレストインターナショナル  
後援: 絵本学会、こどもの本WAVE、(社)全国学校図書館協議会、(社)日本国際児童図書評議会、日本児童図書出版協会、(社)日本図書館協会、杉並区教育委員会、中野区、西東京市教育委員会、練馬区教育委員会、武蔵野市教育委員会

## 27歳

1946(昭和21)年



2 自画像(27歳) 1946年

人生のどん底で、  
絵の道に生きる  
ことを決意

「戦いが終わった日、心のどこかがぬくぬく燃え、生きていく喜びがあふれました。忘れていた幼い日の絵本の絵を思い出し、こどものころのように好きに絵を描きました。」

## 31歳

1950(昭和25)年



3 結婚誓約書 日記「わが愛の記録」より 1950年

運命の人との結婚

「その日、焼け残った神田のブリキ屋さんの二階の私の部屋は、花でいっぱいでした。(中略)今日は私の結婚式の日なのです。あとはぶどう酒一本ときれいなワイングラス二つ、これが四面楚歌のなかでの二人だけの結婚式でした。私の夫は二十三歳の若い коммуニストでした。」

## 54歳

1973(昭和48)年

平和への願いを込めて

「戦場になかなくても戦火のなかで子どもたちがどうしているのか、どうなってしまうのかよくわかるのです。子どもは、そのあどけない瞳やくちびるやその心までが、世界じゅうみんなおんなじだからなんです。」



6 戦火のなかの少女  
『戦火のなかの子どもたち』(岩崎書店)より  
1972年

## 49歳

1968(昭和43)年

“絵で展開する絵本”が誕生

「私は今までの私の仕事がいやで、長いこと悩んで自信をなくしておりました。新しい、生き生きとした仕事がほんとうにしたいと思っておりました。」



5 おもちゃのピアノ  
『あめのひのおるすばん』(至光社)より 1968年

## 37歳

1956(昭和31)年

ひとり息子をモデルに最初の絵本を描く

「わたしは無意識だったけれど、制約のないイラストをたのまされると、その中にいつも自分の子どもを描いていました。はじめは小さな赤ちゃんを、そして幼児、いつのまにかランドセルを背負った子を描いたんだと思います。」



4 顔を洗う男の子 『ひとりのできるよ』(福音館書店)より 1956年

ドキュメンタリー映画

# いわさきちひろ

～27歳の旅立ち～

誰もが知っている絵本画家の、  
誰も知らない波乱の人生。  
27歳——バツイチ 家なし 職もなし。  
いわさきちひろ、愛と不屈の物語。

7 ガーベラを持つ少女 1970年頃



貴重な証言でつづる、いわさきちひろ初のドキュメンタリー映画



「こんなに可愛い、きれいな絵を描いた方が、これほど苦しい人生を送ったのかと思うと、もう本当に、びっくりしちゃって。」

黒柳徹子  
(ちひろ美術館館長・女優)



「空襲で家が焼け出されたあとの彼女は、やっぱり戦争の惨禍というのを身に染みて感じたんじゃないでしょうか。」

早乙女勝元  
(友人・東京大空襲・戦災資料センター所長)



「妻が年上の結婚っていうのは、当時はそんなにたくさんじゃなかった。誰にも賛成されるわけはないから、結婚式は二人でやろうと。」

松本善明  
(夫・弁護士)



「保育園に行っていた娘が持って帰ってきた『あめのひのおるすばん』っていう絵本をみて、びっくりしたんですね。子どもの不安な気持ちを見事にとらえていて。こういう絵本が成立するのかって。」

高畑勲  
(アニメーション作家)



「原画をきちんと返還しなさい、絵描きの権利をちゃんと守ってくださいと、出版社に対して要求した訳です。これからうちは貧乏になるけど、猛、覚悟しなさいねっていわれましたね。」

松本猛  
(息子・ちひろ美術館顧問)



- エグゼクティブプロデューサー：山田洋次 (映画監督・財団法人いわさきちひろ記念事業団理事長)
- 監督：海南友子
- 声の出演：檀れい (俳優)、田中哲司 (俳優)
- ナレーション：加賀美幸子 (元NHKアナウンサー)
- 製作：ホライズン・フィーチャーズ
- 配給：クレストインターナショナル
- 企画・特別協力：財団法人いわさきちひろ記念事業団
- 助成：文化芸術振興費補助金
- 本編尺：96分

[www.chihiro-eiga.jp](http://www.chihiro-eiga.jp)

7月、ヒューマンラストシネマ有楽町で公開！

特別鑑賞券 1500 円 (税込) 発売中

当日一般 1800 円

\*ちひろ美術館 (東京・安曇野) でも特別鑑賞券を販売します。

▶以降、全国順次公開

【大 阪】テアトル梅田

【兵 庫】シネ・リーブル神戸

【愛 知】名演小劇場

【北海道】札幌シアターキノ

【福 岡】KBCシネマ

【長 野】長野口キシー

松本CINEMAセレクト

### <海南友子監督プロフィール>

元NHKディレクター。2007年サテライトNHK国際映像作家賞受賞。2009年『ビューティフルアイランズ～気候変動 沈む島の記憶～』で釜山国際映画祭アジア映画基金AND賞受賞。2011年末に男児出産。

2012年7月～ 全国順次ロードショー

展示室 2

# ちひろ美術館コレクション 奇想の絵本 —夢幻とナンセンス—

ちひろ美術館コレクションのなかから、「夢幻」と「ナンセンス」のふたつのテーマに沿って、ヨーロッパと日本の奇想の絵本をピックアップ。新鮮な驚きに満ちた魅力をお伝えします。合わせて奇想の絵本に関する歴史的な資料も展示します。

## ちひろ美術館コレクションとは

ちひろ美術館は、世界最初の絵本専門美術館として1977年に開館以来、すぐれた子どもの本のイラストレーションを貴重な文化財のひとつとして位置づけ、第二次世界大戦後の絵本画家の作品を中心に、原画と資料の収集・保存・研究・公開に努めてきました。現在、その数は、世界32カ国200名の画家による約17000点に及びます。



8 ローベルト・ブルン(スロヴァキア) 『12ヵ月のおとぎ話』より 1989年  
ウィジョン  
昔話を独自の幻視に一変させる迫力の超細密描写

## 夢幻

静謐な筆致でとらえた白昼夢



9 スタシス・エイドリゲヴィチウス(ポーランド) 『氷の精』より 1979年頃

大胆なデフォルメと色彩表現から生まれた奇想のキャラクター



10 クヴィエタ・パツオウスカ(チェコ) 『紙の町のおはなし』(小学館)より 1999年

## ナンセンス

現代の絵本画家が描くナンセンスの古典



11 アンドレア・ペトルリック・フセインヴィッチ(クロアチア) 『不思議の国のアリス』より 2002年

ユーモアあふれる奇想で切り拓くナンセンス絵本の新境地



12 長新太(日本) 『ちへいせんのみえるところ』(ピリケン出版)より 1978年

ドキュメンタリー映画公開記念 関連イベント

● **海南友子講演会**  
「映画制作を通して出会った  
ちひろ」 7/14(土) 16:00～17:30

ドキュメンタリー映画「いわさきちひろ  
～27歳の旅立ち～」の監督による講演会。

講師：海南友子(映画監督)  
参加費：800円(入館料別、高校生以下入館料無料)  
定員：80名  
\*要申し込み 6/14(木)受付開始

● **松本猛講演会**  
『戦火のなかの子どもたちが  
できるまで』 7/28(土) 17:00～18:30

母・ちひろと共に絵本『戦火のなかの子どもたち』  
(岩崎書店)をつくった松本猛。制作秘話や絵本に  
込められた想いを語ります。

講師：松本猛(いわさきちひろの息子、ちひろ美術館常任顧問)  
参加費：800円(入館料別、高校生以下入館料無料)  
定員：80名 \*要申し込み 6/28(木)受付開始

● **夫・松本善明が語る  
いわさきちひろ**  
8/8(水)いわさきちひろの命日 17:00～18:30

松本善明が、妻・ちひろとの思い出を語ります。

講師：松本善明(いわさきちひろの夫、弁護士)  
聞き手：松本由理子(いわさきちひろ記念事業団事務局長)  
参加費：800円(入館料別、高校生以下入館料無料)  
定員：80名  
\*要申し込み 7/8(日)受付開始

● **はせぼん&たけぼんの絵本と音楽の世界**

都内初!はせぼん&たけぼんの大人気コンサートを開催します。

6/10(日) 17:00～19:00 サイン会 19:00～19:30

出演：長谷川義史(絵本作家)、大友剛(音楽とマジック)  
参加費：2000円(大人・子ども一律、入館料別、高校生以下入館料無料)  
定員：80名 \*要申し込み 5/10(木)受付開始



● **ちひろの水彩技法ワークショップ**

8/18(土)・8/19(日) 14:00～15:00(各回40分)

ちひろの水彩技法をわかりやすく解説し、実際に透明水彩  
で、ちひろが用いた技法を体験する人気ワークショップ。

対象：幼児から大人まで  
参加費：200円(入館料別、高校生以下入館料無料)  
定員：各回40名  
\*要申し込み  
7/18(水)受付開始



● **鎌田實講演会**  
「困難な時代をどう生きるか—チェルノブイリ、フクシマをみつめて—」

7/22(日) 16:00～17:30 講師：鎌田實(医師) 参加費：1000円(入館料別、高校生以下入館料無料)

定員：80名 \*要申し込み(①参加者氏名②住所③電話番号を明記の上、「ちひろ美術館・東京イベント係」宛てに、  
往復はがきで申し込み、応募者多数の場合は抽選。1枚のはがきで同伴者1名まで応募可。6/20締め切り、当日消印有効)

● **わらべうたあそび**

6/16(土) 11:00～11:40

講師：服部雅子(西東京市もぐらの会代表、はとさん文庫主宰)  
声を出して歌ったり、体を動かしたりしながら、  
親子で楽しく参加できます。

対象：0～2歳までの乳幼児と保護者  
定員：15組30名  
参加費：無料(入館料のみ、高校生以下入館料無料)  
\*要申し込み 5/16(水)受付開始

● **松本猛ギャラリートーク**

8/12(日) 14:00～

いわさきちひろの息子である松本猛(ちひろ美  
術館常任顧問)が、母の思い出や作品にまつわ  
るエピソード、展示のみどころなどをお話し  
します。

参加費：無料(入館料のみ、高校生以下入館料無料)  
\*参加自由

● **えほんのじかん**

毎月第2・4土曜日 11:00～ 協力：NCBN  
こどものへや \*参加自由

● **ギャラリートーク**

毎月第1・3土曜日 14:00～  
展示室にて \*参加自由

次回展示予告  
2012年8月29日(水)～11月11日(日)

ちひろ・子どもたちの情景  
【企画展】国際アンデルセン賞受賞画家  
アンソニー・ブラウン展  
—ゴリラが好きだ—



アンソニー・ブラウン(イギリス)  
『すきですゴリラ』(あかね書房)より  
1983年

- 展示会期…2012年5月23日(水)～8月26日(日)
- 開館時間…10:00～17:00、8/10～20は18:00まで  
(入館は閉館の30分前まで)
- 休館日…月曜日(祝休日は開館、翌平日休館。)\*8/10～20は無休
- 入館料…大人800円/高校生以下無料  
団体(有料入館者20名以上)、65歳以上の方、学生証を  
お持ちの方は100円引/障害者手帳ご提示の方は半額、  
介添えの方は1名まで無料/視覚障害のある方は無料
- 交通…  
◎西武新宿線上井草駅下車徒歩7分  
◎JR中央線荻窪駅より西武バス石神井公園駅行き(荻14)  
上井草駅入口下車徒歩5分  
◎西武池袋線石神井公園駅より西武バス荻窪駅行き(荻14)  
上井草駅入口下車徒歩5分  
◎駐車場あり(乗用車3台・身障者用1台)

